

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 2号)

平成29年10月27日発行
 兵庫のみ研究所

台風による海水混合や降雨による陸水等の影響もあり、窒素は岸寄りで7~13g at/L、沖筋で概ね7~9g at/L台で平年より高い値を示しています。前回(10/16調査)、この海域全域で認められた大型珪藻コシノディスカスは大きく減少しており、それ以外の珪藻もほとんど確認されない状況でした。

(水温) 漁場内平均21.8℃ (平年比-0.5℃、昨年比-0.9℃)。 (塩分) 平均31.35psu。陸水の影響が残っており前回(31.78)より0.43psu低い。

(栄養塩、珪藻) 大型珪藻コシノディスカスはこの海域において50~130細胞/Lとなっており、西播海域や淡路西浦を含め播磨灘全域で減少している。またこれ以外の珪藻も今のところほとんど見られない。

(その他) 透明度は林崎沖で4.5~6.5m、その他で2.0~4.0m。岸寄りでは懸濁物質や陸水による笹濁りが残っており透明度はやや低い状況。前回調査時に多かったコシノディスカスの粘着物質による浮遊泥は減少していた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	23.3	21.8	22.3	22.7
窒素	7.5	8.7	5.5	7.3
リン	0.73	0.82	0.64	0.68

(10/16) (10/28)

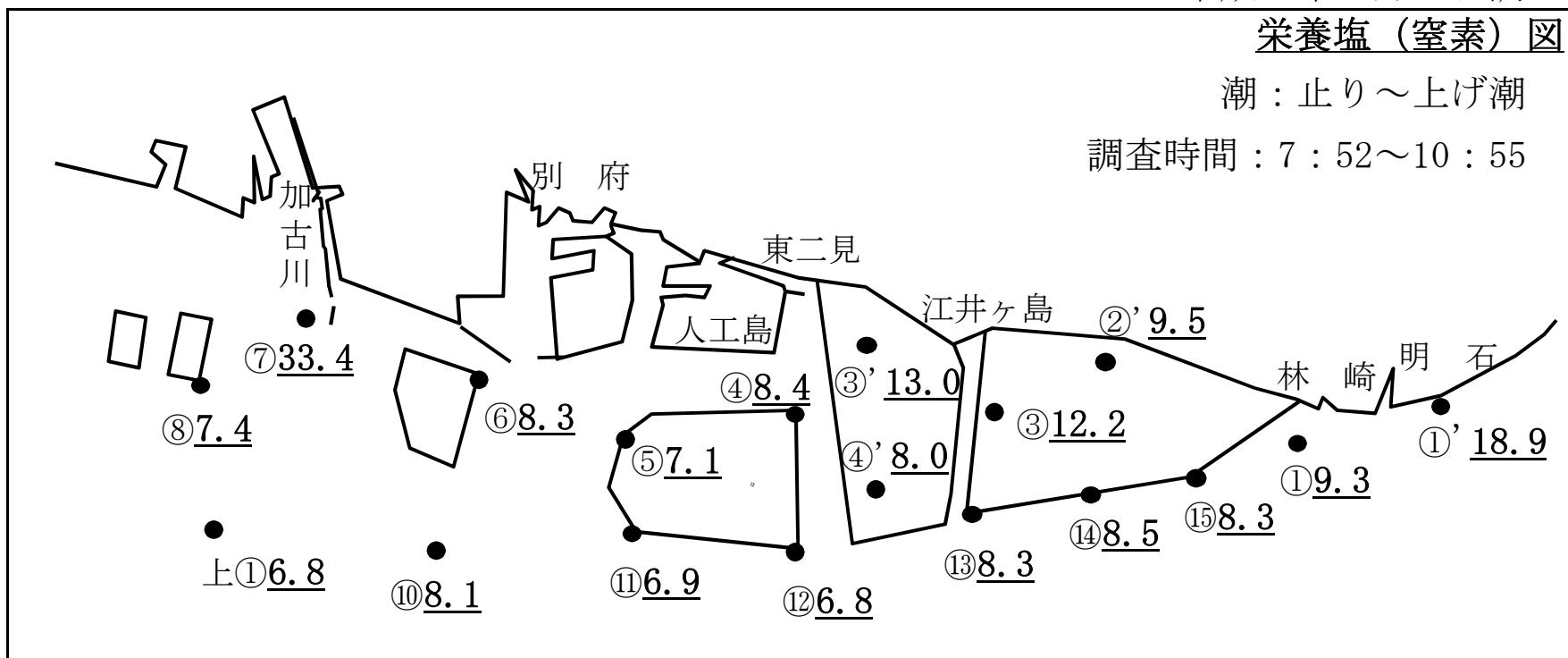
西播地先					
伊保地	水温	20.8℃	伊保沖	水温	21.1℃
	窒素	6.9		窒素	6.0
	リン	0.58		リン	0.59
白浜地	水温	21.5℃	白浜沖	水温	21.7℃
	窒素	20.6		窒素	7.4
	リン	0.74		リン	0.68

平成29年10月27日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：止り~上げ潮

調査時間：7:52~10:55



水温図

